

#1 新規症例登録

JOANR 調査票 JSIS-DB 連携用

症例毎に記入。調査票はコピーしてご使用下さい。

| | | | | | | | | |
|-----|----|---|---|------|-----|--|----|--|
| 手術日 | 西暦 | 年 | 月 | 日() | 入力者 | | 備考 | |
|-----|----|---|---|------|-----|--|----|--|

* のあるものは必須項目です

データ提供レジストリー* ※ 該当の提供レジストリーいずれかにチェックを入れ、該当項目をご記入下さい。

 一般整形外科手術 JSIS-DB 日本脊椎インストゥルメンテーション学会症例レジストリ

JSIS-DB 適格基準 以下の選択基準をすべて満たす患者

(1)脊椎インストゥルメンテーション学会員が所属する施設で施行された脊椎インストゥルメンテーション手術患者

(2)入院手術患者

(3)脊椎手術でインプラントを用い椎間をまたいで固定、あるいは制動を行う手術、もしくは脊椎骨接合術(歯突起骨折・分離部修復など)

(4)あるいは、1)~3)に対し、当該椎間あるいは隣接椎間へ行われる再手術・追加手術

ただし以下の非選択基準に一つでも該当する患者は除外する

(1)組織生検 (2)椎体形成術(VP、BKPなど)を単独で行う場合 (3)頸椎椎弓形成術を単独で行う場合 (4)仙椎骨折、尾骨骨折、骨盤骨折を伴う場合

なお、脊椎インプラント手術に対する再手術では、下記の非インプラント手術も対象となります。

脊椎異物除去術 脊椎骨揺爬 椎弓切除・椎弓形成術・椎間板摘出術(内視鏡含む)

| | | | |
|-------------|----------------------|------------------------------|---------|
| 患者姓名(カタカナ)* | 姓 [] 名 [] | 患者性別* | 男性 / 女性 |
| 患者生年月日* | 西暦 [] 年 [] 月 [] 日 | | |
| 加工ID* | [] | ※カルテ番号をそのまま入力することは絶対におやめ下さい。 | |

| | |
|------------|-------------|
| 入院手術/外来手術* | 入院手術 / 外来手術 |
|------------|-------------|

| 術式* | ※「主たる術式」「従たる術式」いずれかに○をつけて下さい。 | | 病名* |
|---------|---------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------|
| ① [] | 主たる術式 / 従たる術式 | × [] か所 | |
| ② [] | 主たる術式 / 従たる術式 | × [] か所 | |
| ③ [] | 主たる術式 / 従たる術式 | × [] か所 | |
| ④ [] | 主たる術式 / 従たる術式 | × [] か所 | |
| ⑤ [] | 主たる術式 / 従たる術式 | × [] か所 | |
| 手術時間* | [] 時間 [] 分 | 麻酔時間* | [] 時間 [] 分 |
| 術者* | 姓名 [] | 経験年数 [] | |
| 助手1 | 姓名 [] | 経験年数 [] | <input type="checkbox"/> 指導的助手 |
| 助手2 | 姓名 [] | 経験年数 [] | |
| 助手3人目以降 | ※助手が3人以降いる場合「姓名」を上記と同じくご記入ください。 | | |
| 看護師数* | [] 人 | 器械出し看護師1名と外回り看護師1名で行われる手術は「看護師数2名」として下さい。時間が長い場合などで、途中交代した場合でも交代要員を入れた延べ数4名とは記載しないで下さい。 | |
| 技師数* | [] 人 | 時間が長い場合などで、途中交代した場合でも交代要員を入れた延べ数は記載しないで下さい。 | |

続いて、該当のレジストリー別調査票もご記入ください。▶

JSIS-DB 登録データ収集フォーム (JOANR連携)

患者情報

- 身長 [?] (cm、小数1ケタまで入力可能)
- 体重 [?] (kg、小数1ケタまで入力可能)
- ASA [?] 1 2 3 4 5 6
- 併存疾患 パーキンソン病 なし あり
- 術前神経障害 なし 脊髄 馬尾・神経根
- 術前膀胱直腸障害 なし あり (尿閉なし) あり (尿閉あり・尿閉疑い)

手術

JOANRサイトで入力された主たる術式のうち、JSIS-DB対象のものを2つまで登録できます。JSIS-DBサイトでは選択肢が提示されますので、登録する主たる術式を選択し、続いてそれぞれに付随する従たる術式を選択して下さい。

脊椎手術が1箇所のみで手術2に該当するものがない場合、「手術2は登録しない」を選択してください。

また、本記入用紙は主たる手術1つ分に対応しています。手術2がある場合は用紙を追加してください。

手術1

主たる術式
病名1
病名2
病名3
病名4

JOANRで入力済み

従たる術式

初回/再手術 [?] 初回手術 予定二期手術 再手術/追加手術 → 回目

初回手術・予定二期手術は [JSIS-4](#) へ。
再手術は [JSIS-2](#) [JSIS-3](#) もご記入ください。

前回手術施設

 自施設 他施設

↓ 他施設の場合、都道府県と施設名をご記入ください。

(県) (施設名)

前回手術の主たる術式

(選択したK code)

| | | |
|-----------------------|-------------|------------------------|
| <input type="radio"/> | K118 | 脊椎、骨盤脱臼観血的手術 |
| <input type="radio"/> | K128 | 脊椎骨盤内異物（挿入物）除去術 |
| <input type="radio"/> | K133 | 黄色靭帯骨化症手術 |
| <input type="radio"/> | K133-2 | 後縦靭帯骨化症手術（前方侵入によるもの） |
| <input type="radio"/> | K134-3 | 人工椎間板置換術（頸椎） |
| <input type="radio"/> | K135 | 脊椎 骨盤腫瘍切除術 |
| <input type="radio"/> | K136 | 脊椎 骨盤悪性腫瘍手術 |
| <input type="radio"/> | K136-2 | 腫瘍脊椎骨全摘術 |
| <input type="radio"/> | K139 | 脊椎骨切り術 |
| <input type="radio"/> | K141-3 | 脊椎制動術 |
| <input type="radio"/> | K142 1 | 脊椎固定術（前方椎体固定） |
| <input type="radio"/> | K142 2 | 脊椎固定術（後方または後側方固定） |
| <input type="radio"/> | K142 3 | 脊椎固定術（後方椎体固定） |
| <input type="radio"/> | K142 4 | 脊椎固定術（前方後方同時固定） |
| <input type="radio"/> | K142-2 1 | 脊椎側弯症手術 固定術 |
| <input type="radio"/> | K142-2 2 イ | 脊椎側弯症手術 矯正術（初回挿入） |
| <input type="radio"/> | K142-2 2 ロ | 脊椎側弯症手術 矯正術（交換術） |
| <input type="radio"/> | K142-2 2 ハ | 脊椎側弯症手術 矯正術（伸展術） |
| <input type="radio"/> | K142-3 | 内視鏡下脊椎固定術（胸椎または腰椎前方固定） |
| <input type="radio"/> | K142-6 | 歯突起骨折骨接合術 |
| <input type="radio"/> | K142-7 | 腰椎分離部修復術 |
| <input type="radio"/> | K000 | 創傷処理 |
| <input type="radio"/> | S91-0099700 | 骨移植を伴わない経皮的椎弓根スクリュー固定 |
| <input type="radio"/> | S81-0100900 | 椎体置換術 |
| <input type="radio"/> | S91-0101050 | 椎体・椎間板置換術 |
| <input type="radio"/> | S83-0095010 | 高度脊柱変形手術 |
| <input type="radio"/> | | その他 |

前回手術年月

西暦 年 月 (頃)

* 詳細が不明な場合、おおよその年のみでも構いません。

再手術、あるいは追加手術
となった**主な理由**

※最も重要な原因と思われるものを**1つだけ**選んでください。
複数の理由がある場合、
その他の理由を下欄より
選んでください。

- 当初より予定
 高位誤認
 硬膜損傷
 インプラント破損・脱転
 尿管損傷
 消化器合併症
 骨癒合不全・偽関節
 その他 →
- 大血管損傷
 神経根障害
 インプラント逸脱・誤刺入
 嚥下障害・呼吸不全
 循環器合併症
 Malalignment
- 血腫
 脊髄障害
 インプラントのゆるみ
 血胸・気胸・乳び胸
 頭部合併症
 隣接椎間障害
- 手術部位感染
 馬尾障害
 腸管損傷
 呼吸器合併症
 椎体骨折

再手術、あるいは追加手術
となった**その他の理由**
(複数選択可)

※重要度が**2番目以降**と思
われるものを選択してく
ださい(複数選択可)。
前項で選択したもの**だけ**
が理由の場合は「なし」
をチェックしてくださ
い。

- なし
 高位誤認
 硬膜損傷
 インプラント破損・脱転
 尿管損傷
 消化器合併症
 骨癒合不全・偽関節
 その他 →
- 当初より予定
 大血管損傷
 神経根障害
 インプラント逸脱・誤刺入
 嚥下障害・呼吸不全
 循環器合併症
 Malalignment
- 血腫
 脊髄障害
 インプラントのゆるみ
 血胸・気胸・乳び胸
 頭部合併症
 隣接椎間障害
- 手術部位感染
 馬尾障害
 腸管損傷
 呼吸器合併症
 椎体骨折

再手術、あるいは追加手術の
主な目的

- 硬膜修復(縫合・パッチ・フィブリン糊)
 除圧(椎弓切除・形成)
 除圧固定(再固定)
 除圧固定(延長)
 インプラント入れ替え
 インプラント抜去
 alignment調整
 血腫除去
 偽関節・骨癒合不全再固定
 洗浄デブリ
 各損傷臓器の処置(血管、腸管、腎摘出、胸腔ドレーン)
 その他 →

固定上端 (UIV) 固定下端 (LIV)
 インストゥルメンテーションの固定範囲 ~

今回の主たる術式詳細 加算

- なし
 K923 術中術後自己血回収術
 K930 脊髄誘発電位測定加算
 K939 画像等手術支援加算
 K932 創外固定器加算
 その他 →

術中・術後早期合併症
 ※術後2週間以内に
 発症したもの

- なし 高位誤認 大血管損傷 血腫
 硬膜損傷 神経根障害 脊髄障害 馬尾障害
 インプラント破損・脱転 インプラント逸脱・誤刺入 手術部位感染
 腸管損傷 尿管損傷 嚥下障害・気道閉塞 血胸・気胸・乳び胸
 死亡 肺塞栓・末梢血管塞栓症 精神障害 (せん妄など)
 呼吸器合併症 消化器合併症 循環器合併症 頭部合併症
 その他 →

手術手技

- オープン ミニオープン 経皮的

術中その他

- なし X線透視使用 ナビゲーション使用 神経モニタリング使用 顕微鏡使用 内視鏡使用
 その他 →

骨移植

- なし 自家骨 同種骨 人工骨

今回使用したインプラント

- なし スクリュー (椎弓根、CBT含む) スクリュー (その他) ロッド
 トランスバースフィクセーター 椎体間ケージ (後方) 椎弓下テープ・ワイヤー フック
 プレート 椎体間ケージ (前方) 椎体置換用ケージ
 椎弓スペーサー (人工骨) 椎弓スペーサー (インプラント) 人工椎間板
 その他 →

今回抜去したインプラント*
 (抜いたインプラント)

- なし スクリュー (椎弓根、CBT含む) スクリュー (その他) ロッド
 トランスバースフィクセーター 椎体間ケージ (後方) 椎弓下テープ・ワイヤー フック
 プレート 椎体間ケージ (前方) 椎体置換用ケージ
 椎弓スペーサー (人工骨) 椎弓スペーサー (インプラント) 人工椎間板
 その他 →

*この項目は
 再手術症例のみ。

手術共通情報

手術時間 (登録済)

麻酔時間 (登録済)

出血量 [?] g ※ごく少量は1gと記入してください

待機/緊急 [?] 待機手術 緊急手術

転帰

退院日 西暦 年 月 日 ※西暦は2桁で入力できます。例)2020年→20と記入

術後入院日数 (確認画面に進むと手術日と退院日から自動計算されます)